



9/21~

交通事故防止の徹底を図る

秋の交通安全県民運動

9月21日～30日の10日間、秋の交通安全県民運動が実施され、町内各所でさまざまな交通安全啓発活動が行われました。

初日の21日には青垣生涯学習センターで出発式があり、交通事故防止に寄与された方々に対する表彰が行われました。

25日には磯城野高校生がドライバーに啓発物品を配布、26日にはティッシュを配り、交通安全と交通事故防止を呼びかけました。



▲関係者に見守られパトロールに向かう



1 田原本駅前ティッシュを配る

2 磯城野高校生がドライバーに啓発物品を渡す



2



1



▲町長から説明が行われる

9月30日、八尾公民館で出前タウンミーティングが開催され、45人が参加されました。これは、町政についての理解を深めていただくとともに、町政に対するご意見などを承るために行うものです。

町長が「田原本町のまちづくり」について説明した後、参加者からさまざまなご意見やご提案が出されました。ご意見やご提案の内容については、町ホームページをご覧ください。

9/30

町長との意見交換会

八尾で出前タウンミーティングを開催

9/22

道の駅で販売されます

田原本町お土産(特産品)コンテスト受賞者表彰式



▲受賞作品を前に、表彰状を持つ受賞者ら

9月22日、町役場で「田原本町お土産(特産品)コンテスト受賞者表彰式」が開催されました。町内を心に応募があった53点の中から選ばれた、金・銀・銅賞の各受賞者が森町長から表彰状を受け取りました。

受賞者はお土産を作るきっかけや苦心したこと、お土産への思い入れなどを語り合っていました。

お土産は平成30年春オープン予定の道の駅「レスティ 唐古・鍵」で販売される予定です。



▲フープを使って元気に踊る



▲力を合わせて綱を引く



◀フラッグによる鮮やかな演技



▶2人の心を一つにして走る

9/30~

一生懸命頑張る姿に感動

町内各幼稚園、小・中学校で運動会・体育大会

9月下旬から10月中旬にかけて町内の幼稚園、小・中学校で運動会・体育大会が開催されました。

9月30日に行われた田原本小学校の運動会では「チームの絆を胸に優勝めざせ！」をスローガンに、4チームに分かれて点数を競いました。児童たちは、保護者や地域の人たちの応援を背に受け、綱引きやリレーなどで競い合いました。また、日々の練習の成果を発揮し、息を合わせたダンスや組み立て体操を披露しました。



▲伝統芸能の能が演じられる

10月9日、弥生の里ホールで「国民文化祭・なら2017」「全国障害者芸術・文化祭なら大会」分野別フェスティバル「田原本の能」が開催され、570人が来場されました。謡曲と箏の共演、能面を中心とした解説、自ら声を出して参加する「謡」、観阿弥・世阿弥親子と本町との関係についての講話の後、狂言「棒縛」と能「野守」が演じられました。訪れた人たちは、迫力満点の能と狂言を堪能していました。

10/9

「能・狂言」を堪能

国民文化祭 全国障害者芸術・文化祭 「田原本の能」



▲募金に協力する学生

10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に始まりました。2日には田原本駅、西田原本駅、笠縫駅前募金活動が実施され、たくさんの方にご協力いただきました。皆さんからご寄せいただいた募金は、町社会福祉協議会が実施する福祉事業に使われます。引き続き、皆様のご支援とご協力をよろしくお願ひします。

町共同募金委員会（町社会福祉協議会内） ☎ 34・2118

10/2

皆さんのご支援をお願いします

赤い羽根共同募金運動